

2014 FIA F1世界選手権シリーズ第15戦 日本グランプリレース

メディアインフォメーション Vol.2

チーム・ドライバー応援席、および観戦ツアーのご案内

チーム・ドライバー応援席 3月16日(日)発売

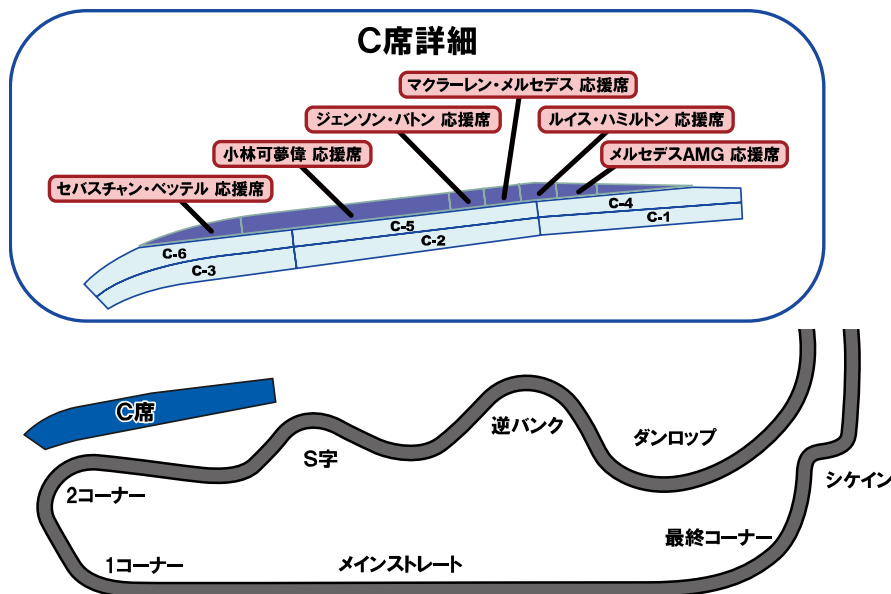
小林可夢偉応援席は 3月9日(日)発売

2コーナー先のC席上段に設けられるチーム・ドライバー応援席の詳細が決定いたしました。ドライバーは先にご案内した小林可夢偉応援席に加え、セバスチャン・ベッテル応援席、ジェンソン・バトン応援席、ルイス・ハミルトン応援席が、チームはマクラーレン・メルセデス応援席、メルセデスAMG応援席が登場します。応援席は各チーム・ドライバーの応援グッズ付きです。



※過去の応援席の様子

■チーム・ドライバー応援席MAP



■チーム・ドライバー応援席料金

	3月31日までの料金(税込:5%)			4月1日以降の料金(税込:8%)		
	大人	大学・高校生	子ども (3歳~中学生)	大人	大学・高校生	子ども (3歳~中学生)
小林可夢偉応援席	37,000円	26,000円	5,000円	38,100円	26,800円	5,200円
セバスチャン・ベッテル応援席						
ジェンソン・バトン応援席						
ルイス・ハミルトン応援席						
マクラーレン・メルセデス応援席						
メルセデスAMG応援席						

■チーム・ドライバー紹介



©2014 Caterham F1 Team

小林可夢偉

2009年にトヨタからスポット参戦の形でF1にデビューすると、翌年ザウバーからフル参戦。2012年の鈴鹿で3位フィニッシュを果たすなど、トップドライバーとも互角以上に渡り合える、日本人期待の星だ。1年間の参戦休止を経て、2014年はケータハムから世界に挑む。



セバスチャン・ベッテル

2007年に19歳でF1デビュー。2008年のイタリアGPで最年少記録を塗り替える初優勝を記録すると、2009年、レッドブルに移籍すると一気にチャンピオン争いに加わり、2010年から2013年まで4年連続でワールドチャンピオンを獲得している、現在最強のF1ドライバーだ。



ジェンソン・バトン

2000年にデビューし2003年にBAR Hondaに移籍、2006年のオールHondaでの参戦初年度に、チーム優勝をもたらした。2009年にブラウンGPでチャンピオンを獲得。現在はマクラーレンのエースとして活躍している。モデルの道端ジェシカさんの婚約相手として日本でもなじみが深い。



ルイス・ハミルトン

2007年にマクラーレンからデビューすると初戦から9連続表彰台、6戦目で初優勝の活躍をみせ、初年度からチャンピオン争いを展開。2008年にデビュー2年目で初チャンピオンを獲得した。2013年にメルセデスAMGに移籍し2年目のシーズンを迎える。



マクラーレン・メルセデス

2014年ドライバー：ジェンソン・バトン／ケビン・マグヌッセン

マクラーレンは1966年から参戦している名門チームで、優勝数はフェラーリの221勝に次ぐ182勝、コンストラクターズ（製造者）チャンピオンも6度獲得している。2014年はベテランドライバー、ジェンソン・バトンと、ルーキーのケビン・マグヌッセンの体制で戦う。



メルセデスAMG

2014年ドライバー：ルイス・ハミルトン／ニコ・ロズベルグ

メルセデスは1954年・55年の2年間参戦し、その後エンジンだけの参戦はあったが、チームとしては50年以上の休止を経て2010年に復帰した。開幕前のテストも好調で、2014年はチーム初のコンストラクターズチャンピオンも期待される。

※写真は2013年F1日本グランプリにて撮影(小林可夢偉はチーム提供)

観戦ツアー 3月9日(日)発売開始

■トップツアー 鈴鹿サーキットオフィシャルF1観戦ツアー

ホームページ：<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/2014-f1-japan-gp/>

電話：03-5766-0269(平日9:30~18:00)

※詳細はホームページをご覧ください。